

加古川市健やか親子21（第2次）計画

答申書

平成28年2月12日

加古川市健やか親子21計画策定委員会

平成28年2月12日

加古川市長
岡田康裕様

加古川市健やか親子21計画策定委員会
委員長 和田 光徳

加古川市健やか親子21（第2次）計画について（答申）

平成27年7月16日付で諮問のあった加古川市健やか親子21（第2次）計画について、当委員会において慎重に審議を重ねた結果、以下のとおり答申します。

なお、計画の実施に当たっては、本委員会では出された意見を尊重し、着実な実現を努められるよう要望します。

記

1. 審議経過

下記の委員会において、諮問のあった加古川市健やか親子21（第2次）計画について審議を行った。

- ① 平成27年度第1回加古川市健やか親子21計画策定委員会
日時：平成27年7月16日（木）
場所：加古川市立勤労会館301会議室
- ② 平成27年度第2回加古川市健やか親子21計画策定委員会
日時：平成27年9月17日（木）
場所：加古川市役所 新館8階 181会議室
- ③ 平成27年度第3回加古川市健やか親子21計画策定委員会
日時：平成27年10月29日（木）
場所：加古川市立勤労会館301会議室
- ④ 平成27年度第4回加古川市健やか親子21計画策定委員会
日時：平成28年1月28日（木）
場所：加古川市立勤労会館201会議室

2. 答申の概略

この加古川市健やか親子21（第2次）計画は、「すべての子どもが健やかに育つまち」を基本理念に、平成28年度から10年間の当市の母子保健の方向を示したもので、国の健やか親子21（第2次）の課題と指標を基に、当市の第1次計画の最終評価及びアンケート調査の結果から導き出した主要な3つの基本目標と1つの重点目標を掲げ、目標ごとの課題の解決に向けて具体的な取り組みを設定している。

次に、目標ごとに優先課題、優先的に取り組む内容を示しているが、課題や取り組みに対して軽重の差はなく、すべて同様の比重でもって解決を図るものである。また、目標ごとに関連付けた35指標を用い、最終年度における数値目標を設定し、目標達成の具体的評価とした。

3. 審議に際しての意見

この健やか親子21（第2次）計画は、母子保健対策事業としながらも、その実効ある推進にあたっては、母子保健事業の枠内にとどまらない、新たな仕組みづくりが求められている。その仕組みの基本機能は、細やかな利用者支援と地域ネットワークの構築であり、サービス提供システムは、その基本機能に基づく「包括的支援」体制となる。この「包括的支援」とは、保健、教育、医療、福祉の関係部局・関係機関が、密に連携・協働することであり、組織横断的なミクロ実践と、その活動を補完する公式なメゾ、マクロ・マネジメントが望まれる。

「包括的支援」とはクロスオーバーであり、いわば「誰がそれをやるのか」という行政の縦割りや支援者視点ではなく、まず「誰がそこにいるのか」「何が必要なのか」という市民目線への転換とニーズ優先対応である。妊娠期から子育て期にわたる切れ目のない利用者支援を通じて、市民が求めるものに合致した新たな事業展開を図っていくことが望ましい。今回招聘された策定委員会の専門委員及び市民委員の構成は、まさに「包括的」であった。市の見識を高く評価するとともに、本計画をクロスオーバーに運用し、数値目標の達成に向けて、具体的な取り組みを推進されることを期待する。

地域創造の一翼を担う事業として、未来を拓く子どもたちのために、基本理念である「すべての子どもが健やかに育つまち」の実現を祈念し、以下の通り答申する。

4. 加古川市健やか親子21（第2次）計画
別紙のとおり

5. 加古川市健やか親子21計画策定委員会委員名簿
別紙のとおり

以 上